

被災・原発事故13年。「福島原発事故は終わっていない」
高松集会(田町交番前)に民医連から3名が参加。



集会では、福島、能登、伊方など各地から連帯のメッセージが寄せられました



田町での集会後、四国電力本社前までアピールウォークをしました。

香川原水協、原水禁香川、原発なくす香川の会、脱原発アクション in かがわの4団体で構成する実行委員会の主催で本集会が3月11日(木)18時から開催され、香川民医連から大西和子会長、奥谷事務局長、岡田薬剤師(協同病院)、そして共同組織の皆さんが参加しました。福島原発は今も燃料デブリを冷やし続けなければならない状態が続いており、さらに今年元旦に起こった能登半島地震は、地震頻発国の日本に原発があることの危険性を見せつけました。福島原発の一刻も早い収束のためにも、新たな原発事故は絶対許されません。すべての原発の廃炉をめざして訴えを広げてまいりましょう。